

## 2022年10～11月分の燃料費調整単価と市場価格調整単価について

2022年 9月29日  
関西電力送配電株式会社

当社は、火力燃料費の増減を電気料金へ反映する「燃料費調整制度」ならびに一般社団法人日本卸電力取引所における翌日取引市場の市場価格の実績を踏まえた「市場価格調整制度」を導入し、電気料金に反映しております。

電気最終保障供給約款に基づく2022年10～11月分の電気料金に適用される燃料費調整単価と市場価格調整単価について、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 燃料費調整制度

#### (1) 燃料費調整単価 (1kWhにつき)

(円、税込)

区分	燃料費調整単価		2022年10月分 との単価差
	2022年 11月分	2022年 10月分	
高圧供給の場合	+8.34	+7.16	+1.18
特別高圧供給の場合	+8.24	+7.07	+1.17

※燃料費調整単価 = [平均燃料価格 - 基準燃料価格 (27,100円/k1)] × 基準単価 ÷ 1000

※基準単価は、平均燃料価格が基準燃料価格に比べて1,000円変動した場合の値です。

#### (2) 平均燃料価格 (貿易統計実績)

区分	平均燃料価格	
	2022年11月分 (2022年6月～2022年8月)	2022年10月分 (2022年5月～2022年7月)
平均原油価格	96,918 円/k1	94,284 円/k1
平均LNG価格	123,030 円/t	110,677 円/t
平均石炭価格	49,450 円/t	45,073 円/t
平均燃料価格	79,900 円/k1	72,400 円/k1

※基準燃料価格：27,100円/k1

## 2. 市場価格調整制度

### (1) 2022年10月分の市場価格調整単価 (1kWhにつき) (円、税込)

区分			市場価格調整単価		(参考) 2022年10月分の 燃料費調整単価
契約種別	標準電圧	契約電力	夏季	その他季	
最終保障電力A	6,000V (高圧供給)	500kW以上	—	+11.42	+7.16
	20,000V 30,000V (特別高圧供給)	—	—	+11.03	+7.07
	70,000V (特別高圧供給)	—	—	+11.31	+7.07
最終保障電力B	6,000V (高圧供給)	500kW以上	—	+12.94	+7.16
	20,000V 30,000V (特別高圧供給)	—	—	+11.99	+7.07
	70,000V (特別高圧供給)	—	—	+12.36	+7.07

### (2) 2022年11月分の市場価格調整単価 (1kWhにつき) (円、税込)

区分			市場価格調整単価		(参考) 2022年11月分の 燃料費調整単価
契約種別	標準電圧	契約電力	夏季	その他季	
最終保障電力A	6,000V (高圧供給)	500kW未満	—	+10.24	+8.34
最終保障電力B	6,000V (高圧供給)	500kW未満	—	+11.76	+8.34

#### (参考) 市場価格調整単価の算定方法

市場価格調整単価 = (2022年8月21日～2022年9月20日の卸電力市場価格) ÷ (1 - 託送供給等約款に定める損失率) + (託送供給等約款における電力量料金単価) - (電気最終保障供給約款における電力量料金単価)

※2022年8月21日～2022年9月20日の卸電力市場価格は、1kWhにつき29.667円です。(税込)

※託送供給等約款に定める損失率は、高圧供給が4.1%、特別高圧供給は2.7%です。

※託送供給等約款における電力量料金単価は、高圧供給が1kWhにつき2.65円、特別高圧供給が1kWhにつき1.26円です。

※電気最終保障供給約款における電力量料金単価は、燃料費調整単価を含みます。

以上